

松江商工会議所婦人会

# つばき

—— 創刊号 ——



## 松江市の花・椿

古くから松江の人々は椿を愛してきた。

城山の裏道に今なお椿谷の名が残り寒中にもその清楚でカレンな花たちは道ゆく人々の心を洗ってくれる。

天倫寺月光という椿で全国の人々にこの松江の椿は一躍有名になった。

寒さに耐え、つつましく春を待つ椿の風情こそ松江の人々の姿をあらわしているといえるでしょう。

## 会報発刊にあたって



松江商工会議所婦人会  
会長 鐘 築 久 恵

かねて準備を進めて参りました会報が、会員各位と親会の多大なご尽力により本日発刊の運びとなりました。

昭和36年松江商工会議所婦人会として呱呱の声をあげてから早くも32年の歩みを経てまいりました。

初代会長(故吉村よしの様)はじめ歴代会長のもと、事業の充実と会員の組織の強化につとめ、現在は会員数も当初の2倍に達するに至りました。

先般全国商工会議所婦人会連合会の平成9年度総会が松江市で開催と決定したことは誠に喜びに堪えません。全国大会開催の内定と会報発刊を大きな節目に当会の更なる飛躍と地域の発展に寄与していきたいと考えております。

今後とも皆様方のより一層のご協力を賜りますようお願い致しまして発刊の挨拶と致します。



副会長 荒 木 賀 津 子



「苦勞の多い人が美しいとすれば、少し背伸びしてそれらをほほえみで受けとめる、そんなシャレツ気をもって生きてみたいものです」と言う人がおりました。

私たち会員もそんなシャレツ気で会に出席し何か一つは情報を持って帰る。こんな姿勢でのぞみたいものです。

この度の会報が皆様方の心の満足や情報をたくさん取りたいことができますよう、大きく成長してゆきますことを、心から願っております。

副会長 山 尾 和 子



懸案でありました会報が発刊するはこびになりましたのは、ひとえに皆様の熱意のたまものと感謝いたしております。

発刊にあたり日頃私が愛読しています雑誌から抜萃した「つもりちがいの10ヶ条」を述べてみます。①高いつもりで低いのが教養。②低いつもりで高いのが気位。③深いつもりで浅いのが知識。④浅いつもり



松江商工会議所  
会 頭 大 谷 昌 行

会報『つばき』を発刊されるにあたり、一言お慶びを申し上げます。

松江商工会議所婦人は、昭和36年の設立以来、歴代会長はじめ会員の皆様が一丸となられ組織の充実・強化に努めてこられました。

このたび、本誌を発刊される運びとなりましたことは、先般、役員並びに会員の皆様の永年の念願でありました、全国商工会議所婦人会連合会総会の誘致運動が実り、平成9年に松江大会が開催されることが決定し、その喜びを内外に衆知する好機ともなり、衷心より敬意を表するとともに、二重のお慶びを寿ぐところであります。

会報『つばき』が名前のとおり、会員間の友愛をかざる絆となり、今後の松江商工会議所婦人会の活性化の晴れ舞台となりますよう祈念いたしましてお祝いの言葉いたします。



りで深いのが欲望。⑤厚いつもりで薄いのが人情。⑥薄いつもりで厚いのが面の皮。⑦強いつもりで弱いのが根性。⑧弱いつもりで強いのが自我。⑨多いつもりで少ないのが分別。⑩少ないつもりで多いのが無駄。

参考になれば幸いです。

副会長 荒 木 智 珂 子



松江商工会議所婦人に所属して早、8年目に入りました。

その間3年目に副会長と云う重責をお受けして今日迄、何のお役にもたたまず、出席する事が自分に与えられた義務として、今日迄参りました。今後、会員として、一層意義のある活動と人間形成のために「和」をもって明るく、女性としての力を発揮して、社会に、あるいは職場に活躍して行かねばと思っています。

松江商工会議所婦人も平成9年の全国大会に向かって、全会員一団となってすばらしい郷土をアピール出来ますように、皆様の意見を持ちより研修を重ね、成功する様に力を合せて行きたいと思ひます。

# 平成9年に全国大会を松江に誘致

## 本年度事業計画決まる



平成4年度通常総会



企業視察

去る6月2日平成5年度通常総会が開催され、本年度事業計画、収支予算が承認された。

会員相互の交流、関係を深めるため、次の事業を積極的に実施していく。

### 基本方針

バブル崩壊後のわが国経済は、一部に回復の兆しが見られるものの依然として厳しい状況にある。

こうした情勢下、当婦人会としても、今こそ婦人の地位向上と地域社会の繁栄のためより一層地域に密着した事業を展開していかなばならない。特にこのたび念願であった全国商工会議所婦人会連合会（松江大会）の平成9年開催が決定したこともあり、全国大会に向けての組織強化を図るとともに、商工婦人の資質向上と、



新年会

### 実施計画

- ◆セミナーおよび勉強会の開催
- ◆清掃奉仕活動(8月8日・9日)
- ◆松江水郷祭協賛『水辺の市』に出店
- ◆観月会(9月28日)
- ◆松江食品まつり協賛「バザー」(10月3日)
- ◆点心お茶会(10月16日)
- ◆歳末交通安全運動キャンペーン(12月)
- ◆新年会の開催(1月)
- ◆会員増強月間(9月～11月)
- ◆委員会活動の充実、親会への協力、地域活動への積極的協力

- |       |     |               |                     |               |                 |      |             |       |                     |             |     |            |              |      |              |     |             |    |                  |            |                 |      |                |
|-------|-----|---------------|---------------------|---------------|-----------------|------|-------------|-------|---------------------|-------------|-----|------------|--------------|------|--------------|-----|-------------|----|------------------|------------|-----------------|------|----------------|
| 3     | 2   | 10            | 8                   | 11            | 11              | 5    | 4           | 3     | 2                   | 12          | 10  | 9          | 6            | 5    | 3            | 2   | 12          | 11 | 11               | 10         | 6               | 2    |                |
| 点心お茶会 | 新年会 | 合会総会(福山大会)に参加 | 第15回全国商工会議所婦人会連合会総会 | ドクトル・チェコの健康講座 | 『クリーン松江』に協力(2回) | 通常総会 | 春の交通安全運動に協力 | 会連絡会議 | 第5回中国地方商工会議所婦人会連絡会議 | 歳末交通安全運動に協力 | 新年会 | 健康体操教室(5回) | クリーン松江清掃(5回) | 通常総会 | 勉強会『女大閤記に学ぶ』 | 新年会 | 歳末交通安全運動に協力 | 談会 | 会議所議員 青年部との合同懇談会 | 創立20周年記念式典 | 『クリーン松江』に協力(2回) | 通常総会 | 創立(昭36・4 創立総会) |

～次号へつづく～



〈創立20周年以降〉

# —私たちの住む— 城下町松江をたずねて

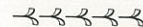
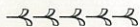
城下町として栄えた松江が近代化へ向かって大きく変わるとき私たちの住むまち「古き良き松江」の歴史を一つ一つたずねることにいたしました。



松江市の南部にある風土記の丘周辺の古代出雲族や神話の神々との出会いを求めて。“ロマンの里へ”



- 松江市大庭町 (おおばちょう)
- J R 松江駅から大庭行バスで20分  
大庭車庫下車、徒歩10分  
☎(0852)21-6379



## 事務局だより

- ◆第25回全国大会が去る5月18日、19日盛岡市において開催され当会員6名と事務局が参加。
- ◆会員相互の親睦を深めることを目的に、今年度よりスポーツ、文化、伝統芸能等を中心とした同好会を考えております。
- ◆婦人会への皆様のお声をどしどしお寄せ下さい。

## 新人会員紹介

平成4年度に新しく私たち婦人会に29名の方々にお入りいただきました。そのお1人で、松江観光百貨㈱ 鷗鷗アツ子さんに抱負などを伺いました。

### “共に働らくよろこび”を

松江観光百貨㈱ 鷗鷗 アツ子



めまぐるしい現在の世相に会員の皆様方が一丸となり種々ご活躍をされていることに魅力を感じ入会させて頂きました。人々の価値観が物から心へと変化し、真の豊かさが強く求められているこの頃、会の一員としての大きな責任感を感じております。

まだまだ未熟者ですが、これから皆様と“共に働らくよろこび”を分かち合えたらと期待に胸はずませております。どうぞよろしくご指導いただきますようお願いいたします。

## 編集後記

思いがけず、広報委員に加えて頂き、会報名も松江市の花、“つばき”ときまり椿にちなむ数々のものを学びました。松江の史跡探訪も楽しみです。山と湖と川と城、一つ一つにそれぞれの歴史が刻まれたまち、何気なく見過していたものの中に、体の中の何かが目覚めた様な不思議な出合の感動に驚いています。温故知新、委員会の楽しい集いを重ねながら、幾世代を静かに見つめ続けて来たものをもう一度見つめ直し、大切なものが何かを考えて見る事も大きな意味のある事ではないかと思えます。“小さな事でも出来る事から始めよう”をテーマに皆様とのきずなを強め何かが出来る発信源となって行く事を祈りながら発刊にあたっての編集後記と致します。  
(渡辺美喜子)